

ニュース

2024年3月1日号



ハイフの皆さん、こんにちは。まちづくり協議会からのお知らせです。

<お休み処から>

暖冬といわれたこの冬でしたが、やはり冬は冬なりに寒かったですね。

でもいよいよ待ち遠しかった春の訪れです。色々なお花が咲き始めましたし、日差しの暖かさに心が浮き浮きしてきます。今年の桜は早く咲きそうですね～ 以前のようにお花見会ができるといいのですが、スタッフの体力不足でちょっと無理のようです。申し訳ありません。

令和5年度も後一ヶ月で終わりです。次年度も今、活動計画策定中です。

楽しんで頂ける内容にしたいと思っています。

さて「お休み処」では

2月5日(月) 「健康講座」(10回目)でした。(26名の参加者)

「中北薬品」の管理栄養部の方から成人病予防の食事についてのお話を伺いました。三食きちんと規則正しく食べる事の大切さ、三大疾病の人の食事のとり方など、とても参考になるお話が聞けました。

2月19日(月) 「落語」を楽しみました。(29名の参加者)

ハイフの人気落語家さんとその仲間が来て下さいました。

楽しく笑って過ごせる時間を持つことって幸せですね。

【今後の予定】

3月4日(月) 「健康講座」(11回目) (前月号でお知らせ済み)

岐阜ヤクルト販売の方から腸を元気にする秘訣を教えてくださいます。

こんにちは
気温がだいぶ緩んだとはいえ日陰や風はまだまだ冷たいです。お天気の急変や夜間の調節をこまめにしましょう。風邪は大敵です。

3月18日(月)のお休み処では「さつきバス(コミュニティバス)上手な乗り方(市出前講座)」を教えてくださいます。バスを広く活用し、気軽に乗り出せるようになるとうれしいですね。

○ひらち: 3月18日(月) ○ひらち: 13:30~15:30
○ばい: 桜ヶ丘西薬会館 ○かひ: 200円

お問い合わせ
桜ヶ丘まちづくり協議会「お休み処」 小澤(64-3175)

こんにちは
春もやってきました！
体を動かすことで億劫な冬も振り出しです！

4月1日(月)の「お休み処」は「耳つぼ」を教えます。いたいた 時田節子先生(桜ヶ丘在住)に「軽やかな身体をつくるための『からだも心もスリッパタッチ!!』」を教わりながら、心もからだも元気に過ごせることを目指します。お楽しみに～

日時: 4月1日(月)
ひらち: 13:30~15:30
ばい: 桜ヶ丘西薬会館
かひ: 200円 (お茶代)

お問い合わせ
桜ヶ丘まちづくり協議会「お休み処」 高相(64-1103)

3月18日(月) 「さつきバスの乗り方」(ちらしをご覧ください)

これから利用することが増えてくることでしよう。今からさつきバスの仕組みを知っておきましょう。

4月1日(月) 「健康講座」(1回目) (チラシをご覧ください)

毎日を元気に過ごすための体と心の鍛え方を教えてくださいます。因みに講師は昨年度耳つぼマッサージを教えてくださいました先生です。

「お休み処」はどなたでも事前の予約なしで参加して頂けます。

春の暖かさは、外に出てみたくなりますね。お友達を誘ってぜひご参加下さい。

美味しいお茶とお菓子をご用意して、皆様のお越しをお待ちしております。

お問合せ先 小澤 ☎ 64-3175 又はお近くのスタッフまで

「ゼロカーボン」で地球沸騰化を止めて！～今私たちに出来ること～(6)

今の異常気象は、「ニューノーマル」(新しい日常)となっており、地球温暖化対策に待たなし！

2月12日午後3時から可児市文化創造センター・アールの映像シアターで、可児市議会(議員研修会)主催の「『どうする? 気候変動』～地域から始める緩和と適応のアクション～」をテーマにした講演会が開催されました。講師は杉山範子氏(東海学園大学教育学部教授、名古屋大学大学院環境学研究科付属持続的共発展教育センター特任教授、「世界首長誓約/日本」事務局長)で、約50人が聴講しました。

冒頭のあいさつで、可児市議会議長の澤野伸氏は「可児市では2022年に『ゼロカーボンシティ宣言』をしており、現状やこれらについて、皆さんと一緒に持続可能なまちづくりを目指すために何が出来るかを考えていきたい」と、今回は市民参加の議員研修会にしました」と趣旨を話されました。

続いて、杉山先生の活動に100日間密着したドキュメンタリー映画「Wende 2 未来へのアプローチ」の予告編が上映されました。

講演で、杉山先生は「世界気象機関(WHO)は、2023年は観測史上最も暑い年だったとし、23年の世界の平均気温は1.45℃上昇し、このままでは2030年には1.5℃を超えると警告している」と今日の現状を紹介し、参加者に以下の4つの設問をされました。

- ① 1年の中で猛暑日(35℃以上)の回数が増えると思うか
 - ② 台風は強化すると思うか
 - ③ 強い雨が降る回数が増加すると思うか
 - ④ 熱中症での死亡者数が現在の3倍以上になると思うか
- 答えはいずれも「Yes」です。

杉山先生はまた、世界は2015年のパリ協定の限界に近づいていること、エルニーニョ現象と気候変動が組み合わさって2023年後半は特に気温上昇が発生し、24年は更に暑くなること、海水温の上昇は地球沸騰化が海水にも伝わっていることによる一といった状況をデータを示しながら話されました。今の異常気象は、「ニューノーマル」(新しい日常)となっており、地球温暖化対策に待たなし！であり、一人ひとりが出来ることをやっつけていくだけでなく、「元から変えていく」「脱炭素社会への変革」「社会システムの転換」の必要性を訴えました。

杉山先生が2018年から取り組まれている「世界首長誓約/日本」についての紹介もありました。自治体の首長が(1)エネルギーの地産地消の推進(2)2030年の温室効果ガスの排出削減は国の削減目標以上を目指す(3)気候変動の影響への適応に取り組む一の3点を誓約。「行動計画」を策定して、具体的に取り組み、2年ごとに実施状況(CO2排出量を含む)を事務局に報告する一という仕組みです。現在、世界の1万3千余、日本では47の自治体の首長が誓約しているということでした。

閉会のあいさつは、可児市議会副議長の高木将延氏が行いました。

今講演会で地球温暖化・沸騰化の現実について専門家の知見をしっかり聞き、学ぶことができました。ゼロカーボンにより、地球沸騰化を止めていくことは、市民、事業者、行政、議会、専門家の協働により、私たちがどんな未来を目指してまちづくりをしていくかにつながっています。このような感想を持ちました。(かわさき)

<ミライ部会から>

☆ ミライ部会では、奇数月に「定例会」を開いています。今回は3月9日(土)18時00分～19時30分、桜ヶ丘地区センター2階会議室で行ないます。参加は自由です。

<桜ヶ丘部会から>

☆ 桜ヶ丘部会では、偶数月に「定例会」を開いています。今回は4月13日(土)18時00分～19時30分、桜ヶ丘地区センター2階会議室で行ないます。参加は自由です。

